

中国地方へTEC-FORCE派遣

～平成30年7月豪雨～

TEC-FORCE Technical Emergency Control FORCE



岡山県倉敷市 排水作業現場(平成30年7月8日撮影)



平成30年7月

国土交通省 中部地方整備局

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の概要

TEC-FORCEとは

- 大規模な自然災害等に際して、被災自治体に対し、被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、平成20年4月に創設
- 国土交通省災害対策本部長の指揮命令系統のもと、全国の地方整備局等の職員が活動
- 中部地方整備局の職員の内1,396名が隊員として任命（平成30年4月現在）

平成30年7月豪雨に係る被害の概要

平成30年7月豪雨の概要

広島県では6日昼過ぎから7日朝にかけて大雨となり、安芸太田町を除く22市町に大雨特別警報を発表した。3日0時から8日12時までの総降水量は、呉市蒲刈で517.5ミリ、三原市本郷で490.5ミリを観測した。

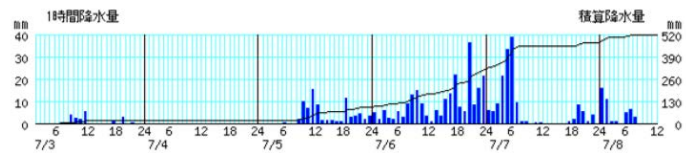
（広島地方気象台資料抜粋）

岡山県では8日にかけて記録的な大雨となり、6日夜には県内24市町村に大雨特別警報を発表した。3日0時から8日24時までの総降水量は、鏡野町恩原で497.0ミリ、鏡野町富で490.0ミリを観測した。

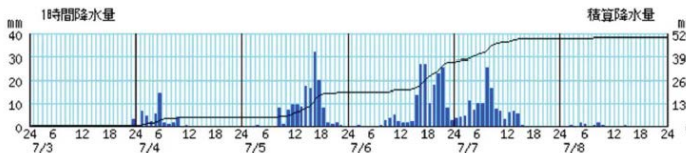
（岡山地方気象台資料抜粋）

▶ アメダス降水量の時系列図（広島・岡山地方気象台情報）

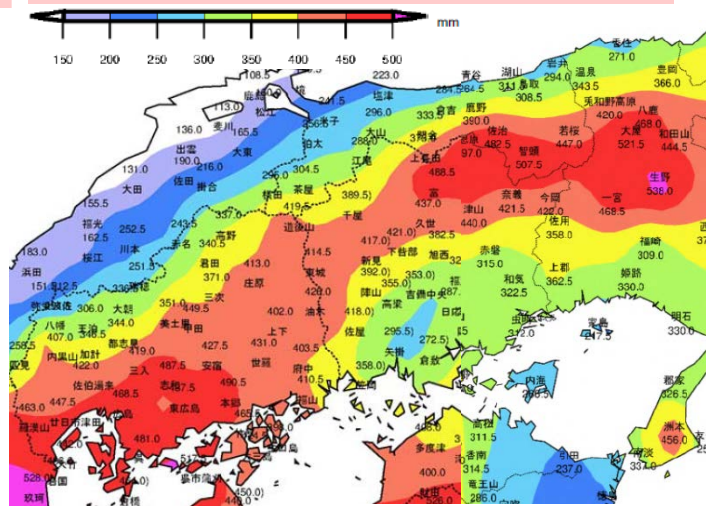
広島県呉市蒲刈（7月3日00時～7月8日12時）



岡山県鏡野町恩原（7月3日00時～7月8日24時）



▶ アメダス降水量分布図（広島・岡山地方気象台情報）



▶ 中国地方の被害情報（中国地方整備局HPより）

■ 人的被害

死者	172名
行方不明者	9名

■ 物的（住家）被害

全壊	4,779棟
半壊	3,587棟
床上浸水	8,506棟
床下浸水	11,543棟

（消防庁情報：8月3日15:00現在）



小田川右岸の堤防欠損箇所（岡山県倉敷市真備町）



土石災害による土砂堆積の状況（広島県安芸郡坂町）

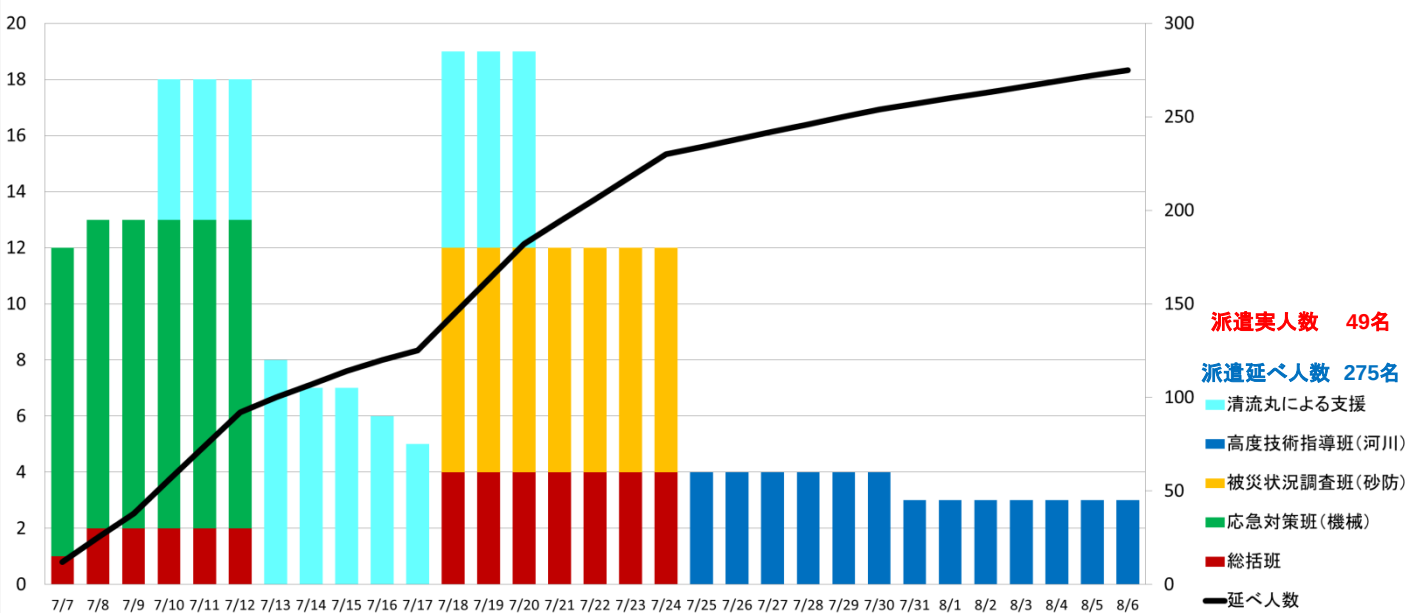
TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の活動

TEC-FORCE派遣

平成30年7月豪雨による甚大な被害に対し、中部地方整備局はTEC-FORCEを岡山県倉敷市真備町、広島県呉市・三原市等へ派遣した。倉敷市真備町では排水ポンプ車による小田川堤防破堤箇所周辺の排水活動と底泥除去に必要な土嚢袋（約10万袋）の提供支援を実施し、真備町内の宅地・生活道路の早期浸水解消に尽力した。呉市における溪流等の被災状況調査や三原市でのドローンを用いた沼田川の樹木・土砂堆積調査を実施し、各自治体の迅速な被災状況把握に貢献した。また、呉港には大型浚渫兼油回収船「清龍丸」を派遣し、緊急支援物資輸送及び被災者への入浴支援を実施し、被災者に寄り添った生活支援をおこなった。

中部地方整備局TEC-FORCE派遣状況

TEC-FORCE派遣状況（中国地方）



派遣実人数 49名

派遣延べ人数 275名

清流丸による支援

高度技術指導班(河川)

被災状況調査班(砂防)

応急対策班(機械)

総括班

延べ人数

被災状況調査班 広島県呉市・江田島市・三原市・海田町

◎溪流等の被災状況調査を実施

7/18日(水) 出発 7/24日(火) 帰還

・砂防調査班①(富士砂防事務所) 4名

・砂防調査班②(天竜川上流河川事務所) 4名

○派遣職員8名 ○協力業者(ドライバー)2社、2名

高度技術指導班

広島県三原市(みはらし)

◎沼田川(ぬたがわ)の樹木・土砂堆積調査を実施

第1陣 職員4名(豊橋河川2名+木曾川上流2名)

7/25日(水) 出発 7/31(火) 帰還

第2陣 職員3名(静岡河川事務所)

7/31日(火) 出発 8/6(月) 帰還

○派遣職員7名 ○協力業者(オペレーター、ドライバー等)3社、16名

清流丸による支援

広島県呉市(くれし)

7/9(月):名古屋港へ出発

7/10(火):堺泉北港で水、食料等の支援物資を積み込み

7/12(木):呉港にて広島県呉市に物資の引き渡し

【飲料水約23,000本、食料約15,000食等】

引き渡し後、入浴支援を実施(7/19(木)まで実施)

【のべ利用者数 約1,200名】

7/22(日):名古屋港へ帰還

○派遣職員18名 ○協力業者(ドライバー)1社、6名

総括班 中国地整

7/18(水) 出発 7/24(火) 帰還

○派遣職員4名(本局)

応急対策班 岡山県倉敷市(くらしきし)

7/7(土) 出発 7/12(木) 帰還

・本局 職員2名

・三重河川国道事務所 職員1名

・天竜川上流河川事務所 職員1名

・浜松河川国道事務所 職員1名

・沼津河川国道事務所 職員1名

・庄内河川事務所 職員3名

・豊橋河川事務所 職員1名

・中部技術事務所 職員3名

※木曾川下流事務所はオペレーターのみ派遣

○派遣職員13名

○機材:排水ポンプ車8台 照明車4台

○協力業者(オペレーター、ドライバー等)19社、47名

土嚢袋支援

岡山県倉敷市

◎土嚢袋支援合計枚数・・・101,900枚 ○派遣人員:協力業者10社22名

・木曾川上流河川事務所 18,900袋

・静岡河川事務所 10,000袋

・庄内河川事務所 13,000袋

・木曾川下流河川事務所 20,000袋

・浜松河川事務所 10,000袋

・豊橋河川事務所 10,000袋

・三重河川国道事務所 10,000袋

・天竜川上流河川事務所 10,000袋

隊員の活動状況について

現地での調査にあたっては、自治体職員や地域住民より、意見・要望等を聞き取りつつ作業を行った。



応急対策班



清龍丸による支援



清龍丸による支援



総括班



砂防調査班①



砂防調査班①



砂防調査班②



高度技術指導班①



高度技術指導班②

調査結果の報告

中部地方整備局のTEC-FORCEは、岡山県倉敷市にて排水ポンプ車による排水活動、広島県呉市等の溪流の被災状況調査、広島県三原市沼田川の樹木調査等を実施し、自治体や中国地方整備局に対して調査結果を報告した。



伊東倉敷市長へ説明する隊員



中国地方整備局長へ災害状況を報告



広島県東部建設事務所三原支所長へ調査結果を報告



国土交通省 中部地方整備局 企画部 防災課
〒460-8514
名古屋市中区三の丸2-5-1
名古屋合同庁舎2号館 Tel:052-953-8357
URL:<http://www.cbr.mlit.go.jp>

平成30年9月6日作成